



真一郎  
(大河・生々・みどりの会連合)

## イオン出店と 地域経済

**質問** 地域経済はあらゆる業種が地域循環の中で共生する仕組みになっている。イオンという市場原理主義が入り込むことにより、循環型経済は崩れるのではないか。より広い視野で影響度を検証しなければ総合計画も絵にかいたもちになるのでは。

**答弁** イオンの出店による地域経済に与える正確な影響度を検証することは困難であると考え。市が行ったシミュレーションは、一定の条件のもとで予測、推計したものであり、確定的なものではなく、示された数字が約束されたものではない。しかし、雇用の増加、税収の増加、流入人口の増加が見込めること、地元商業への影響があることなど把握することができると考えている。また、総合計画は、新たに誕生した能力市の進むべき方向を長期的展望にたって定めるものであり、イオンの出店の有無により大きく左右されるものではない。

## 住吉町住宅

**質問** 現在、中心市街地への定住促進ということで150戸を考えているとのことだが、その根拠と、老朽化した松山町住宅との関連は。また、併設施設の候補である松原ホームなど併設する福祉施設の規模などを含め考え方を示すべきではないか。

**答弁** 住吉町住宅については、老朽化による建てかえが基本であり、その際、中心市街地の定住促進の観点からも整備しようとするもので、松山町住宅の建てかえについては、来年度以降予定しているストック総合活用計画の中で、今後、建てかえが必要となる市営住宅も含めながら検討したい。建てかえにおける施設の併設については、国から事前に保育所または老人福祉法に定める施設以外の社会福祉施設を併設することの合理的理由を求められ、国へ候補の一つと考えられる松原ホームの併設理由等の説明資料を提出したところ国から対象として差し支えないという回答があり、今後、庁内で検討していきたい。

### 議員のその他の質問事項

。総合計画について

- ①重要課題とのかかわりについて
- ②計画の優先順位について



武田 正廣  
(創風会)

## 新しい市役所庁舎の 建設計画

**質問** 新市役所の建設は、その建設位置を初めとして総合計画に大きく影響を及ぼす重要なものである。合併後の都市像を創造するためにも重要で、検討課題も多岐にわたるが、建設に向けての課題とスケジュールを示してほしい。

**答弁** 庁舎の建設問題については、新庁舎を建設するのか、仮に建設するとした場合、位置はどうするのか、それとも一部改築し現在の庁舎を補修・補強などして併用活用していくのか、あるいは旧淳城第二小学校校舎を活用するのか、他の既存施設を活用していくのかなど、多様な選択肢の中で検討していかなければならない。また、建設スケジュールについては、整備手法、位置等によって異なる。仮に新庁舎を建設するとした場合、その財源は合併特例債を活用する以外は考えにくく、遅くとも平成22年度あたりまでに庁舎の位置を含めた基本方針を決定する必要があると考えている。

## ふれあいプラザ 「サンピノ」の検証

**質問** 「サンピノ」は「ニューライフセンター」として新しい生活スタイルを求めた複合施設である。開設4年目を迎え、計画時の種々の課題や新しい試みに対して検証すべきである。これまでの考察と次に生かすべき課題についてお聞きしたい。

**答弁** 21世紀の高齢化社会にふさわしい新たな生活空間づくりを目指した複合施設として建設されたサンピノは、市のまちづくりの課題としての急激な高齢化への対応や、中心市街地活性化に一定の効果をもたらしたものと考えている。また、複合施設として、施設間を初めとする周辺地域や住人との交流の場を創出できる点は、今後の住宅政策等に生かしていきたいが、人口動向と世帯動向の関連で、タイプ別戸数の割合をどのように決定していくのか非常に難しいことなどもあり、こうした課題も含めて、今後検討していくことが重要と考えている。

### 武田議員のその他の質問事項

。大規模市有地の活用計画